

■ 概要

選考結果	採択
団体名	社会福祉法人クムレ
代表者名	財前 民男
申請事業名 主題	地域住民との協働による困窮者支援事業
申請事業名 副題	緊急・一時避難的な住居および居場所の確保
エリア／テーマ	【岡山県】DV や虐待、生活困窮等による緊急避難のための住居・居場所の確保支援
解決すべき社会課題	① 経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子どもの支援 ② 日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援 ⑤ 社会的孤立や差別の解消に向けた支援 ⑦ 安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援
申請事業の概要	緊急避難ができる地域の居場所整備事業。 ①生活困窮や家庭的な課題がある等の避難が必要な世帯の一時住居。 ②親のリフレッシュや親子のレスパイト支援。 ③地域住民と協働でこども食堂、放課後等の居場所・学習支援、引きこもりや独居等の孤立防止のための拠点づくり。 ④地域住民や支援機関等と協力しながら自然体験等を通じた体験型の学習支援事業。 ⑤生活困窮者等に物資提供を行うパントリー事業。 ⑥SNS や ICT 等を活用した地域の相談事業。 今年度の事業としては、緊急性の高い①②を優先的に取り組む。
事業実施地域	岡山県
申請事業期間	2021年6月～2021年12月
申請助成額	30,000,000円 【内訳】直接事業費 30,000,000円、管理的経費 0円

■ 審査コメント

- ✓ 社会福祉法人ということで、良い意味では安定感がある。悪く言うと柔軟性に欠けることが多い。しかし本法人は、制度外福祉にもしっかり取り組まれているんだらうなという印象を受けており、その点に期待を寄せている。全国的に、地域公益の取り組みはあまり進んでいる印象はない。今回の事業実施が、地域公益の取り組み推進のきっかけになることを期待している。
- ✓ これまでの空き家活用の事例として、仲介業者が不在だった場合に、検査済み証がないなどで手続きに時間が非常にかかったというケースがある。今回の助成事業は、12月末までが期間であるため、その点の状況が少し気になった。
- ✓ 予定事業が大きいいため、単独での実施に懸念がある。基本的には評価している。

- ✓ 活動実績とそれに基づく的確な課題認識、解決のための設計をきちんとされている印象を受けた。成果も着実にあげられるのだらうと思う。
- ✓ ネットワークも多様なところとしっかりと築いている。ネットワークのさらに外の部分にも、目を配られているとは思いますが、より一層外に目を向けてもらえると、さらに柔軟な成果を出せるのかなと思っている。
- ✓ 助成対象とする団体としては安定感があり、申し分はない。だからこそ、新しいことにチャレンジしてほしいとも思う。安定しているからこそ、しっかりと発信して社会へアピールしてほしい。市民が考える場を提供できる力を持っていると思っており、その部分に期待をしている。